

# 令和 6 年度 工事検査における主な指摘事項について

## § I . 土木工事

### 1. 施工管理に関すること

---

#### (1) 工事实績情報サービス (CORINS : コリンズ) への登録

- コリンズの登録（変更時含む）を期限内にしていない。

#### (2) 施工計画書

- 標準的な施工方法を記載しており、現場に即した施工内容になっていない。
- 出来形、品質管理計画に管理方法の記述が不足している。

#### (3) 施工体制

- 工事現場に掲示が必要な標識類が不足している。工期内で切れている。または、標識類の内容が写真で確認できない。

〔必要とする標識類〕

- ①元請業者の建設業の許可票
- ②労災保険関係成立票
- ③施工体系図（下請がある場合）
- ④建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場標識
- ⑤緊急時連絡表（最寄りの病院までの経路図とセット、夜間の連絡先）
- ⑦再生資源利用（促進）計画書、確認結果表（対象工事の場合）
- ⑧作業主任者

- 下請契約した業者の施工体制台帳、契約書などの写しが提出されていない。
- 施工体系図が、各契約した業者の施工分担関係が分かる系統図になっていない。
- 元請の作業員名簿※（元請が施工した場合）や下請契約した業者の作業員名簿が提出されていない。

#### (4) 建設副産物

- 「建設廃棄物処理計画書」を提出していない。
- 建設廃棄物処理計画書に収集運搬業者および排出処分場※（処分業者）の許可証の写しを添付していない。
- 再生資源利用（促進）計画書、実施書の記載内容に誤りやもれがある。
- 建設リサイクル法対象工事および資源有効利用促進法に定められた工事として、工事着手前に再生資源利用（促進）計画書を提出していない。また、COBRIS システムで出力した「建設副産物情報交換システム工事登録証明書（計画）」をセットで提出していない。

#### (5) 安全管理

- 安全訓練等の活動報告書を期限内に提出していない。
- バックホウによる二次製品などの吊り込みの場合に必要なクレーン機能付を確認できる写真または資料がない。

## **(6) 着工前測量及び成果**

- 測量標（仮 B M）の管理に必要な背景を入れた遠景写真と近景写真がない。

## **(7) 各種書類**

- 契約図書に明示した第三者賠償責任保険および法定外の労災保険の加入が確認できる資料が提出されていない。または、証券などの写しを提出しているが、工事中に保険期間が失効している。
- 社内検査が履行されていない。または、社内検査が履行されているが、社内検査合格書に数量対比表が添付されていない。（令和 7 年度から不要としている）
- 特記仕様書で求めた事前、事後（地下埋設物調査、上空調査、近接建物の影響調査、官民境界の確認など）の調査の報告書がない。
- 下請契約を行った場合に提出する本市暴力団排除条例関連の「誓約書（下請負人用）」の写しを提出していない。

## **2. 出来形管理に関すること**

---

### **(1) 出来高数量総括表の充実度**

- 出来高数量総括表が提出されていない。または、出来高数量総括表に不足がある。
- 出来形管理総括表において、実施する管理項目に不足がある。
- 設計値、実測値、設計値と実測値との差を測点ごとに一覧表示した「出来形管理図表」を提出していない。

### **(2) 出来形管理（総括）表（図表含む）の充実度**

- 出来形管理表や出来形展開図が現場実測数値と整合しない。

### **(3) 出来形管理写真の充実度**

- 一部の工種において、不可視部の写真が撮られていない。
- 各種工程における一連の施工状況が分かる写真が撮られていない。

### **(4) 出来形測定への配慮**

- 区画線工の出来形管理展開図に、テストピースの採取位置を記入していない。
- 舗装工の出来形管理展開図に、コアの採取位置を記入していない。
- 測点、測線、設計値、実測値などを出来形図に記入していない。または、正確に記入していない。

## **3. 品質管理に関すること**

---

### **(1) 品質管理**

- コンクリート打設時において、スランプ、空気量などの測定がされていない。

### **(2) 材料承認願**

- 材料承認願において設計計上している承認図書が一部不足している。
- 鋼材の品質を証明するミルシートを提出していない。
- 材料承認願に市内購入不使用理由書が提出されていない。

### (3) 各種試験成績

- 舗装や路盤材に使用した材料の基準密度、最大乾燥密度が材料承認を受けたものと一致しない。

## 4. 各種工事に関すること

---

### (1) 土工

- 機械床掘後の不陸整正、基面整正の状況が確認できる写真がない。
- 埋戻工において、層厚の計尺写真、各層毎の締固め状況が確認できる写真がない。
- 段切りが必要な箇所において、適切に段切りを実施している状況が確認できる写真がない。

### (2) 構造物取壊工

- 施工状況、対象物の取壊し寸法が確認できる写真がない。
- アスファルト殻やコンクリート殻をダンプに積込む際、バックホウのバケットに収容できるサイズに小割しないまま積込みをしている。
- 産業廃棄物の処理状況（積込み）が確認できる写真がない。

### (3) 現場打コンクリート構造物

- 鉄筋組立後のピッチ、かぶり、重ね継手長が確認できる写真がない。
- コンクリートの打設やバイブレーターの施工状況写真が撮られていない。
- 養生マットなどを用いた養生状況の写真が撮られていない。
- 目地、止水板、吸出防止材が適正に設置されていることが写真で確認できない。
- コンクリートシュート高さ（1.5m 以下）が適切ではない。

### (4) ブロック積

- 基礎コンクリート（基礎ブロック）が良質で適正に施工されていることが写真で確認できない。
- 胴込・裏込コンクリートの打設や、バイブレーターの使用、養生状況が確認できる写真がない。
- 裏込材・中詰材が適正に施工されていることが写真で確認できない。
- コンクリートブロック積工において、B 試験（注水試験）が実施されていない。

### (5) アンカー工・ロックボルト工・鉄筋挿入工

- 差し筋アンカーなどの打ち込み（削孔）長が写真で確認できない。

### (6) コンクリート二次製品

- 基礎材や敷モルタル材が適正に施工されているか写真で確認できない。
- 均しコンクリートやインバートコンクリートの養生の施工状況が写真で確認できない。
- 製品設置後の埋戻し、締固めの施工状況が写真で確認できない。
- ボルト連結タイプのコンクリート二次製品（擁壁、側溝など）の施工状況において、ボルト取付け、切欠穴のモルタル充填状況が確認できる写真がない。
- 製品に軽微なクラック、欠損などがある。
- グレーチングなどに軽微な金物のサビなどがある。

#### **(7) 地盤改良・安定処理工**

- 浅層混合処理工法による地盤改良の工程ごとの施工状況（改良範囲の明示、改良深度の確認、セメント撒布状況など）や、固化材の使用数量が確認できる空袋の検収写真がない。

#### **(8) 舗装工**

- 路盤の厚みや施工幅を確認できる写真がない。
- 下層路盤工の品質管理試験項目のプルーフローリングを実施していない。
- アスファルト合材の温度管理（初転圧前、交通開放時）が確認できる写真がない。
- 出来形管理コアの採取位置が分かる写真やコアせん断模様が確認できる写真がない。
- アスファルト乳剤散布において、散布が不十分な箇所が見られる。
- アスファルト乳剤散布において、舗装継目や構造物との接合面への塗布状況が写真で確認できない。

#### **(9) 薄層カラー舗装工（すべり止め舗装、樹脂系舗装含む）**

- 塗布量の空袋（缶）管理が写真および出荷伝票などで確認できない。

#### **(10) 区画線工**

- 塗料、ガラスビーズおよびプライマーの使用した数量が確認できる空袋、空缶の管理写真がない。
- 使用塗料の使用前の攪拌状況や加熱温度が確認できる写真がない。

#### **(11) 道路安全施設・道路付属施設**

- 各種施設の根入長が写真で確認できない。

#### **(12) 鋼構造物（鋼橋含む）**

- 鋼材の員数照合がミルシートなどで確認できない。

#### **(13) 橋梁付属工・補強工**

- 落橋防止施設の鉄筋差し込み長が写真で確認できない。

#### **(14) 仮締切工・仮設矢板工・仮設防護柵工**

- 大型土のうの施工（設置撤去など）において、積み上げや止め杭などが行われていることが写真で確認できない。

#### **(15) 公園施設**

- 製造物責任法に対応した保険加入品が確認できない。

#### **(16) 植栽工**

- 枝落し、小切り、除根など各段階の施工状況が写真で確認できない。
- 除根後の凹部を同等の材料で補修していることが写真で確認できない。
- 木くずなどの搬出状況が適切にされていることが写真で確認できない。

### **(17) 上水道工事**

- 仮設土留め工において、矢板の根入長がわかる写真がない。また、矢板間隔に隙間や支保工が適切に施工されているか写真で確認できない。
- 仕切弁、消火栓、止水栓などの弁栓室の基礎碎石の厚みや施工幅が写真で確認できない。
- 埋戻において、締固めが各層毎（20cm）で転圧している写真が確認できない。
- 管継手の接合が良好に行われていることが写真で確認できない。
- 割丁字取り出しおよびポリエチレン管布設の場合、水圧試験を実施していることが写真で確認できない。
- 給水管の接着や接合の状況が写真で確認できない。

### **(18) 下水道工事（推進工、人孔）**

- 土留め工において、矢板の根入長がわかる写真がない。また、支保工は2段必要であるが、1段で施工している。
- 埋戻において、締固めが各層毎（20cm）で転圧している写真が確認できない。
- 取付管の掘削、配管、埋戻など、一連の状況が写真で確認できない。

### **(19) 下水道施設における耐震補強工事**

- 鉄筋の重ね継手が適切な位置に設けられていることが写真で確認できない。